

2023年8月16日  
SCSK株式会社

## SCSK、自然関連財務情報開示タスクフォース(TNFD)フォーラムに参画

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、自然関連財務情報開示タスクフォース<sup>※1</sup>(以下 TNFD)の理念に賛同し、TNFD フォーラムに参画しました。

TNFD は、自然に関係するリスクと機会を評価して開示するためのフレームワークを企業に推奨するイニシアティブです。企業が自然に関連した情報開示を行うことにより、資金の流れを自然に対して良い影響をもたらす「ネイチャー・ポジティブ」へ転換させることを目指しています。

TNFD フォーラムは、TNFD の理念に賛同する企業・機関・団体等によって構成される組織で、TNFDによる枠組み構築をサポートするネットワークです。TNFD フォーラムに参画することで、自然環境問題に関する企業の財務情報開示についての国際的な枠組みを支援し、企業のリスク管理や事業戦略の策定に役立つ知見を得ることができます。

※1 自然関連財務情報開示タスクフォース(Taskforce on Nature-related Financial Disclosures)



<TNFD フォーラムロゴ>

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」のもと、成長戦略としてサステナビリティ経営を推進しています。事業活動が環境・社会に与える影響を継続的に評価し、その改善を進めることに加え、脱炭素や循環型社会の実現に向けた事業環境の変化をチャンスと捉え、SCSKグループのコアコンピタンスを活用した新たな事業機会を獲得し、社会と共に持続的に成長する、社会が必要とする経済価値と社会価値の創出を目指します。また、社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定し、その一つに、「地球環境への貢献」を掲げています。具体的には、生態系等の環境保全ならびに生物多様性の維持・保全に十分配慮し、廃棄物の発生抑制・再利用・リサイクルや水資源の効率的利用、削減に向けて取り組んでいます。TNFD フォーラムへの参画を通して、サプライチェーンを含む企業の自然資本および生物多様性に関するリスクや機会の適切な評価・開示枠組みの構築に寄与し、よりいっそう生物多様性の保全に努めていきます。

SCSKグループのサステナビリティへの取り組みは、以下 URL をご参照ください。

URL:<https://www.scsk.jp/corp/csr/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 土岐

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。